

2026年10月 市薬研修案内

会 員 各 位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

☆研修会は事前申込み制です。詳細については、個別の案内状をご確認ください。

◇開 催 場 所：

福岡市薬剤師会館 4F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL：(092) 714-4416

開催日	研修会名	演 題 ・ 講 師 など
10 月 8 日 (木) 19 時 30 分 ～ 21 時 00 分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	《 東大・薬剤師会育薬セミナー 》 【ヒヤリ・ハット・ホット】 ▶睡眠時無呼吸症候群の患者にベンゾジアゼピン系薬剤の継続服用を指導してしまった 【薬局プレアボイド解析ベーシック】 ▶臨時追加処方の落とし穴 ～血圧上昇のため臨時で処方追加となった後の定期薬の処方に注意する～ 【症例から学ぼう副作用】 ▶気にしておきたい副作用 - 抗不安薬・睡眠薬 ④ 【医薬品適正使用・育薬のホットな情報】 ▶新規睡眠薬の登場でベンゾジアゼピン受容体作動薬の減薬が進んだ？ 【ニュードラッグインフォメーション】 ▶乳がん抗エストロゲン薬：新薬の医薬品情報のポイント エトカマ錠 75 mg <カミゼストラント> 【クローズアップ DI】 ▶肺線維症と PDE4B 阻害薬：効果・動態・適正使用のポイント ジャスケイド錠 9 mg・18 mg <ネランドミラスト> 講 師：東京大学大学院薬学系研究科育薬学講座 澤田 康文 先生／佐藤 宏樹 先生／三木 晶子 先生
10 月 14 日 (水) 19 時 30 分 ～ 21 時 00 分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	《 漢方研修会 》 【講演】 演題：「血管外科医が行う足のむくみ・冷えへのアプローチ ～漢方薬をうまく使いながら～」 演者：たけうち静脈瘤クリニック 院長 武内 謙輔 先生 【要旨】足のむくみ・冷え・つりといった症状に悩んでおられる方は多く、これらは種々の要因が組み合わさって起こる。慢性静脈還流不全・心性浮腫・腎性浮腫・甲状腺機能異常（低下・亢進両方でおこる）・廃用性浮腫・リンパ浮腫などがあげられ、むくみの診療を行う場合、これらを検索する必要性が出てくる。一般的には、それぞれ血管外科・循環器科・腎臓内科・内分泌内科などの専門外来への受診が必要となるが、実際紹介しても各疾患が浮腫の原因ではないと言われることもしばしばある。ではどうしたらいいのだろうか。全ての病態を一つのクリニックで把握し、むくみに対するフォローアップをすることが早いのではないか。そのように考えから血管外科医である演者が行っているむくみに対するアプローチについてお伝えする。
10 月 22 日 (木) 19 時 30 分 ～ 21 時 00 分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	《 東大・薬剤師会育薬セミナー 》 ※詳細が分かり次第、配信・HP 等でお知らせします。

[2 枚目に続く](#)

開催日	研修会名	演 題 ・ 講 師 など
10 月 29 日 (木) 19 時 30 分 ～ 21 時 00 分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《生涯学習委員会》	《あらゆる領域に強くなろうシリーズ》 【講演】 演題：「学童期から思春期におけるワクチンの重要性 ～HPV ワクチンを中心に～」 演者：つむらファミリークリニック 院長 津村 直幹 先生 【要旨】ヒトパピローマウイルス（HPV）は、男女ともに感染する身近なウイルスです。 HPV の感染が続くと、子宮頸がんや肛門がん、尖圭コンジローマ等の原因になることが知られています。 HPV ワクチンは、HPV の感染を防ぐことで、これらの病気にかかるリスクを下げます。その中で、HPV と最も関連があるとされる子宮頸がんの特化してみますと、日本国内では、1 年間に約 10000 人の女性が新たに子宮頸がんと診断され、約 2700 人の女性が子宮頸がんによって亡くなっています。HPV ワクチンの定期接種対象者は小学校 6 年生～高校 1 年生相当の女子です。定期接種として公費で受けられる HPV ワクチンは、2 価・4 価・9 価の 3 種類のワクチンがあります。そのうち、2023 年 4 月からは 9 価ワクチンも公費で受けられるようになりました。本研修会では、まず子宮頸がんワクチンを含めた予防方法などの基本事項を確認します。と同時に、HPV ワクチン、日本脳炎、二種混合、また少し前に流行りました百日咳についても、最新の情報をご教授いただきます。学校薬剤師活動にも大いに関連のある内容となる予定です。薬剤師として、一人でも多くの患者さまの“未来の QOL 向上”にも活かしていける情報・知識を、講師の先生と一緒に、整理してまいりたいと考えております。

※各研修会のお申込み及び受講研修単位については、個別に配信しておりますご案内状にてご確認ください。

※受講料：福岡市薬剤師会 A 会員・B 会員・薬学生は無料。

糸島薬剤師会の A 会員・B 会員は無料。（受講料は糸島薬剤師会が負担）

宗像・粕屋・筑紫薬剤師会の A 会員・B 会員は 1 人 1,000 円のご負担をお願いします。

それ以外の方（非会員を含む）は、1 人 3000 円のご負担をお願いします。

※この研修会は氏名及び薬剤師免許番号を含む受講者名簿を「公益財団法人日本薬剤師研修センター」に報告させていただきます。また、氏名及び勤務先名を含む受講者名簿を共催団体へ提供する場合もございます。ご了承の上、お申込みください。

※研修単位は、申請状況・受講状況によっては単位が認められない場合もございます。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

【お知らせ】

東大・育薬セミナーの会場受講にて交付しております「DLM センター発行 育薬セミナー単位」について
医薬品ライフタイムマネジメントセンターの DLM 認定薬剤師制度の改変に伴い、

1.25 単位（120 分）から 1 単位（90 分）へ変更となりました。

DLM 認定薬剤師制度の詳細については、「NPO 法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター」の
ホームページをご確認いただくか、お問合せ先にメール送信にてお尋ねください。

《NPO 法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター》

ホームページ：<https://www.dlmc.jp/> お問合せ先：DLM センター事務局（office-070401@dlmc.jp）